

# まちの話題

ISA City Topics



## 今年も皆さんお元気です



9月、各自治会やコミュニティごとに特色ある「敬老会」が行われました。

祝賀会では、美味しい食事や記念品のほかに、地域に住む子どもたちからのメッセージなどが贈られました。

参加者は、カラオケ、踊り、楽器演奏などの余興が披露されると、なじみのある懐かしい歌に合わせて口ずさんだり踊ったり、趣向を凝らした手づくりの祝賀会は和やかに笑顔で盛り上がりました。

### 伊佐市の高齢者

伊佐市の総人口	28,316人
75歳以上の人口	6,364人
総人口に占める割合	22.47%
100歳以上の人	29人
(男性：3人 女性：26人)	
市最高齢者(女性)	107歳
(平成26年9月1日現在)	

## 中学校閉校記念体育大会



大口南中学校

9月14日、市内の4中学校で体育大会が行われました。その中で来年4月から統合され「大口中央中学校」となる大口(表紙)・大口南・山野中では、閉校記念体育大会と題し、最後の思い出を残そうと各種競技で熱戦を繰り広げました。

体育大会は各校の伝統的な一大イベントです。徒競走、綱引き、集団演技や全員リレーなど、力と連携を試しました。

一つひとつの競技を全力で勝負した生徒たちは、白熱したプレーに一喜一憂しながらも最後は仲間をたたえあい、来場者も大きな拍手を送りました。

今後、閉校記念文化祭や式典なども計画されています。ありがたい気持ちを持って地域の皆さんも積極的にご参加ください。



山野中学校

## 市と林建設「災害協定」締結



9月10日、市と林建設(株)は「災害時における応急生活物資等の提供に関する協定」を結びました。

この協定は、災害時に市民生活の早期安定を図るため、同社に備えている非常用備蓄品(食料・毛布など50人×3日間)を、避難所等で使用する応急生活物資として提供するものです。林代表取締役は「地域に育ててもらった会社、感謝の気持ちを込め地域のために貢献したい」と挨拶し、同じような取り組みが広がって欲しいと抱負を述べました。

また隈元市長は、物資提供だけでなく、平時から避難訓練や炊き出し訓練を行っている同社と連携を強めながら、安全・安心なまちづくりにつなげたいと述べました。

## 「救急医療週間」講演会



9月9日の救急の日になみ4日、市内の教職員80人を対象に救急講習会が開催されました。主催した伊佐市医師会と伊佐湧水消防組合は、応急手当と熱中症についての講演や、ドクターヘリの運用、予防救急などについて実技を交え指導しました。

学校内でけが人や急病人が発生した場合、その場にいた教職員が救急車到着までに応急処置を施すことが、生徒の救命につながります。参加者たちは、いざという時に備え、正しい知識と技術を習得するため訓練や講習の必要性を改めて感じていました。

## 障害者雇用優良事業所 「理事長表彰」



毎年9月の「障害者雇用支援月間」には、障がい者雇用の促進と職場定着を図るため、厚生労働省と関係機関が協力しさまざまな取り組みを行っています。

その一環として、障害者雇用優良事業所等全国表彰があります。

今年度の優良事業所は全国で35件、県内では「サンコーテック株式会社」が理事長表彰を受けました。

おめでとうございます。

## 伊佐地区秋季畜産共進会



9月18日、花北の旧伊佐家畜市場において畜魂祭と伊佐地区秋季畜産共進会(牛の品評会)が開催されました。共進会を前に行われた畜魂祭では、家畜たちに感謝の念を込め、牛の安全を祈願しました。今回の共進会には総勢59頭が出場し厳正なる審査をした結果、椋山勉さん(青木)の「はるか」号がグランドチャンピオンに輝きました。

各部の結果は次のとおりです。(敬称略 ※印は地区代表)

- 1部 川原慎一郎「はつゆきこ」号
- 2部 細樅宏昭「ふくざくら」号 ※  
伊佐農林高校「かこ」号(写真) ※
- 3部 椋山勉「はるか」号 ※

## 道路愛護功労者国土交通大臣表彰



8月の「道路ふれあい月間」にちなんで贈られる道路愛護功労者表彰を白木地区村づくり委員会の皆さんが受賞されました。

長年にわたる国道447号沿いの花苗の植え付けや献身的な道路美化活動の功績が評価されました。

代表として委員長の瀬戸口秀文さん（写真中央）に表彰状と記念品が授与されました。

## 「道の日」の奉仕作業



鹿児島県建設業協会大口支部の組合員23社及びその他12社を中心に8月8日、市内の国・県・市道等の道路清掃作業を行いました。

毎年、道の日（8月10日）にちなんで道路の美化作業に取り組んでおり、今年は建設関係をはじめ関係者ら50人が参加し、支障枝の伐採や除草作業を行い道路をきれいにしていただきました。

ありがとうございました。

## 姉妹都市 西之表と「相互応援協定」

8月23日西之表市役所において、伊佐市と姉妹都市である西之表市は「災害時相互応援協定」を



結びました。この協定は、いずれかの市で災害が発生した場合、応急対策及び復旧に必要な物資及び資機材の提供、復旧活動などに必要な職員等の派遣、被災者の受入れ、ボランティアの斡旋など、被災市での応急・復旧対策などが円滑に遂行されるように締結するものです。

昭和37年に「旧大口市と旧菱刈町」は西之表市と姉妹都市盟約を結び、平成21年には伊佐市として姉妹都市盟約を結びました。疎開という戦時の歴史的絆により、これまでの友好関係が築きあげられています。

## 講演会「編集者がみた漫画家 井上雄彦」

スラムダンクやバガボンドで有名な伊佐出身の漫画家・井上雄彦氏による『pepita』シリーズ（日経BP社刊）に編集者として携わる高津尚悟氏を伊佐市に招き、今年2月に伊佐市で特別公開された墨絵『承』の制作秘話などをまじえ、漫画家・井上雄彦氏の魅力について講演していただきました。

講演前日の9月12日に来市され、井上さんが育った思い出の場所を巡りながら感じた、自然の素晴らしさや今後のまちづくりについても貴重なお話を聞くことができました。

